



あ つみ  
**安積 むつみ**



こうめいとうぎいんだん  
**公明党議員団**

### フェーズフリーで価値を高める防災対策を

**問** 災害直後に高まる防災意識が持続しないのは、日常生活で発災時の困難を思い描くことが難しいからと思われる。近年、防災のためだけでなく、平常時と災害時、2つの時間の垣根を超えるフェーズフリーの概念が注目され、行政から民間、企業まで広まっている。津市も市民の命を守るフェーズフリーの考えを学校教育やさまざまな政策に取り入れるべきではないか。

### フェーズフリーの啓発や研究に取り組む

**答** 災害などが起こった場合の非常時と平常時という2つの局面、いわゆるフェーズを分けて考えないフェーズフリーの考え方については、防災の日常化の定着に非常に有効であると考えている。

まずは、フェーズフリーの考えを、市民や職員が理解することが大事であるため、研修や啓発に取り組んでいく。

現在、学校においては具体的な取り組みは進めていないが、今後は、他県での先進的な取り組みを参考にしながら、各教科の授業や教育活動の中で、フェーズフリーの考えに基づいた、日常から非日常を意識した取り組みについて研究していく。

### ●その他の質疑・質問●

- 防災の日常化について
  - 観光振興と防災対策の考えは
  - 中勢グリーンパークにフェーズフリーを取り入れた公園づくりの考えは
- 津市総合防災訓練の成果と問題点は
- 津市の産後ケア教室の取り組みについて
- 保育園の待機児童対策について



▲平常時も災害時も役に立つフェーズフリー商品例



わた なべ てる かず  
**渡 辺 晃 一**



つしみんなかい  
**津市民の会**

### 雲出川水系河川整備の国への要望は

**問** 台風第19号の堤防決壊による浸水被害は、8割が本流と支流の合流点付近であると新聞で報じられている。

一志地域にも雲出川と波瀬川の合流点があり、洪水ハザードマップでは5m以上の浸水予測という危険な状態である。

このことについて、市長は、国へ河川改修の要望に行かれたとのことであるが、その内容と今後の考え方は。

### 今後もしっかりと要望していく

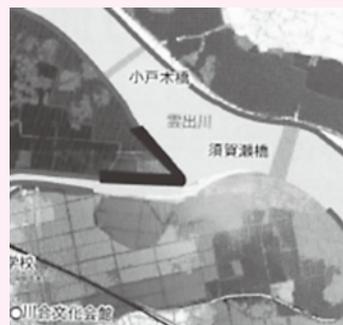
**答** 令和元年10月、松阪市長とともに、一志地域の堤防整備について、箇所を明示しながら要望をしてきた。

国土交通大臣政務官の話では、雲出川水系の河川整備費については、今年度は国土強靱化事業により、例年の予算が約6億円であるところを、2倍の約12億円としており、雲出川の下流域の堤防整備やしゅんせつなどを精力的に進めていきながら、いずれ堤防開口部の閉鎖を行っていきたいとのことであった。

雲出川水系河川整備計画が少しでも早く進むよう、予算を確保するため、松阪市とも連携しながら、今後もしっかりと国へ要望していく。

### ●その他の質疑・質問●

- さらなる即答・即応を実現する市役所づくりのために、今後どのように市民と積極的対話を推進し、寄り添っていくのか
- 「持続する水道」を実現するために管路や施設整備の方向性、財源確保はどうするのか
- とこわか国体・とこわか大会の準備状況と市民への周知は
- 台風第19号の被害箇所とハザードマップの整合性は など



▲早期の計画的改修が必要な雲出川と波瀬川合流点の無堤部